

# かがやきだより横浜

発行日：2023年10月16日 発行人：奥田 能史  
 発行所：公益財団法人横浜市老人クラブ連合会 〒221-0063 横浜市神奈川区立町20-1  
 ☎045-433-1256 <https://yokorouren.com>  
 制作・印刷：ツルミ印刷株式会社 ☎045-508-6686 <http://www.tsurumi-p.co.jp>

撮影：岡本 三郎（横浜開港資料館所蔵）



## 関東大震災から100年

横浜市  
 避難ナビ

いまから いざに  
 備えましょう!





身近な場所で、生活に必要な知識を習得

# 2023年度「横浜シニア大学」講座報告

合同開講式 5月25日 関内ホール大ホール

今年度の横浜シニア大学は、全区共通で実施する共通講座を全7講座、また各区が自主的に2〜4講座を企画し、近年テレビ、新聞などで耳にすることが多くなった「SDGs（持続可能な開発目標）」についての講義も登場するなどより充実したカリキュラムで開講されました。その中で、358人を集めた合同開講式の内容を紹介いたします。

今年は、関東大震災の発生から100年が経ちました。横浜の震災状況と復興を写真資料から振り返り、これから起こり得る災害に備えるというテーマで2名の講師に講演いただきました。

## 第1部

### 「関東大震災100年〜写真師たちの記録〜レンズ越しの横浜」

講師：横浜都市発展記念館

主任調査研究員 吉田 律人氏

1858（安政5）年に日米修好通商条約が締結されること、横浜は国際的な貿易都市へと急速に発展、大正時代には日本を代表する大都市に なっていきます。1923（大正12）年9月1日午前11時58

分、神奈川県を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生、干拓地や埋立地の上に形成された横浜市街地は激しい揺れに襲われました。建物は次々と倒壊、さらに市内289カ所から発生した火災は



吉田講師

強風に煽られて急速に燃え広がっていきます。開港以来、発展を続けていた横浜は僅か一日で焼け野原となりました。横浜市の犠牲者数は推定2万6623人に上り、その9割が火災による犠牲者でした。

地震発生時、写真は災害の情報記録し、伝える重要な手段でした。現在、関東大震災に関係する写真は、雑誌や写真集、絵葉書など、さまざまな形で残っています。しかし、①いつ②どこで③誰が④

## 関東大震災100年 大震災を生き抜いて

—横浜市民の被災体験—



特別展特設ウェブサイト



会期 12月3日(日)まで  
会場 横浜開港資料館 企画展示室  
〒231-0021 横浜市中区日本大通3  
開館時間 9:30 ~ 17:00  
入館料 一般 500円  
小・中学生 250円  
横浜市在住65歳以上 250円  
毎週土曜日は高校生以下無料  
毎月第2水曜日「濱ともデー」は  
市内在住65歳以上無料

何のために撮影したのか？それらがわかっている写真は多くありません。また、絵葉書には着色や炎の追加など、加工されたものがあるほか、誤った解説文のまま広まったものもありました。そのため、被災状況等を正確に知るには、写真そのものの検証作業が必要不可欠です。

近年、写真の原板となるガラス乾板や、関連資料の発掘とともに、横浜市内で写真館を営んでいた「写真師」たちが関東大震災の撮影者だと判ってきました。今回は3人の写真師を中心に、横浜の関東大震災を解説したいと思えます。

最初は岡本三郎です。岡本は震災直後の市内の様子を撮影しています。倒壊した木造の家屋やそこから逃れる人びとの姿が確認できます。この後、岡本は翌日にかけて市内の様子を撮影していききました。続いて2人目は「金港一流の写真師」と称えられた前川謙三です。前川は横浜市役所の依頼を受け、被災地を撮影しました。焼け落ちた市庁舎など、被害の様子がわかります。そして最後は西野芳之助です。西野の写真には、撮影場所に関する情報があります。また、横浜港に停泊している軍艦の出入港記録や橋梁の復旧状況などから撮影の時期も特定できました。写真師たちの活動によって、今日、私たちは関東大震災の被害を知ることができます。



第2部

「災害時の自助、共助について」  
「今からいざに備えましょう」

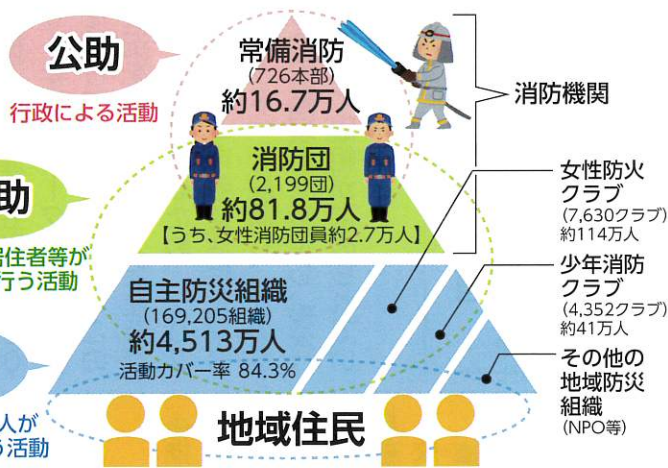
講師：横浜市総務局危機管理室地域防災課  
担当係長 長谷川 信一氏

◆公助と自助・共助

大規模広域災害では、行政が全ての被災者を迅速に支援することが難しいです。行政自身が被災して機能が麻痺するような場合があるからです。これを「公助」の限界と

いいいます。そこで大切なのが「自助」や「共助」の考え方になります。

「自助」とは、自分の身は自分で守る、一人一人が自発的に行う活動のことをいいます。



令和2年4月1日現在 (少年消防クラブは令和2年5月1日現在)  
出典：総務省消防庁「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律について」

住民一人一人が自発的に行う活動

地区内の居住者等が連携して行う活動

行政による活動

そのための「自助」です。「共助」とは、地域やコ

例えば、家具などの転倒防止や個人住宅の耐震化、水や食料の家庭での備蓄などは「自助」となります。とはいえ、これについても限界があります。

災害発生時だけでなく、日ごろの対策や、復旧・復興対策においても、それぞれの役割を考えて行動することが必要です。



長谷川講師

◆防災と減災の違い

「防災」は、災害・被災を未然に防ぎ、ゼロに近づけることを目的とします。「減災」とは、災害が起きる前提のもと、その被害を最小限におさえるといふ考えです。

災害が起きる前にやっておくことと、災害発生を乗り越えてからやること、どちらも大切な考え方として認識してほしいところです。

◆今できること

災害がくると思って準備し

しておくことはとても重要です。準備するもの目安等は次のとおりです。

◆飲料水等について

・飲み水の目安は1日3リットル

・水と食料は、最低3日分、できれば一週間分

◆常備薬等について

個人で必要なもの、例えばアレルギー対応、メガネ、入れ歯、お薬手帳、常備薬などの準備も必要です。

◆ローリングストック

災害用に特別に備えておく必要はありません。今あるものに少し足していく、切らさないを心がけるだけでも備えにつながります。これをローリングストックといいます。



◆トイレ問題

被災地で深刻な問題となるのがトイレです。

東日本大震災でも、トイレ問題は、各避難所懸案事項の1位でした。トイレの確保は、

命を守ることであり、尊厳を守ることに繋がります。

上下水道の復旧は、30程度かかります。「トイレパック」は、一人1日5回を目安に備蓄すると良いでしょう。

◆家族との連絡について

家族と落ち合う場所と時間を決めておきましょう。家族との連絡手段として、災害伝言ダイヤル17171や伝言板Web17171の活用などがあります。

全てではなくても、今できることをまず一つ行動してみることにより、その備えが生き延びることに直結します。先延ばしにせず、はじめてみましょう。

「自助」「共助」の推進により、必ず救える命があります。「いま」から「いざ」に備えましょう。

防災ナビ案内

「横浜市避難ナビ」で検索





# 「市老連活性化プロジェクト」の進捗について

横浜市老連の会員数が2001年度をピークに毎年減少を続けていることから、この状況を打破し、加入促進及び減少防止を図るため、2021年度に「市老連活性化プロジェクト」を設置し、次の5つの取組項目を策定し、現在、各区にて取組が進められています。

## ◆5つの事例検討項目

- ① 区老（シ）連または地区老連単位のクラブ（広域クラブ）の設置
- ② 単位クラブ活動及び地域外会員受け入れ有無カードの作成と発信
- ③ 事務作業のお手伝い
- ④ 魅力ある活動の紹介
- ⑤ 区老（シ）連ホームページの作成

2023年度からは、各区のプロジェクトメンバー、旗振り役としての推進リーダー及びコーディネーターに加えて、活性化インストラクターを設置し、各区の窓口となる

市老連職員とともに取組の状況をヒアリングし、支援を行うこととしました。

## ◆活性化の取組

老人クラブの加入促進に向けて各区でさまざまな取組が行われていますので、そのいくつかをご紹介します。

### 事例検討項目①

#### 区老（シ）連または地区老連単位のクラブの設置

老人クラブの解散などにより、クラブに入りたくても入れない、いわゆる「空白地域」があることから、区単位または地区老連単位の老人クラブを設置し、「空白地域」においても老人クラブに加入できる環境整備に取り組んでいます。

こうした広域を対象とした「広域クラブ」は、区単位で4区、地区老連単位で3区設置されています（8月31日現在）

### 事例検討項目④

#### 魅力ある活動の紹介

老人クラブに加入していただききっかけとして、年齢や

体力にかかわらず誰もが楽しめるニュースポーツを体験する取組が各区で行われています。

保土ヶ谷区では区ポッチャム、120人が参加しました。  
※1 大会を初開催、36チーム、120人が参加しました。  
※1 ポッチャムは、白い目標球にイかに近づけるかを競う競技



旭区など数区ではモルック普及振興に努めています。  
※2 モルックは、棒を投げて数字の書いてある棒を倒し、倒れた棒の数の合計が50点を目指す北欧発祥の競技



### 事例検討項目⑤

#### 区老（シ）連ホームページの作成

8区でホームページを作成し、クラブ活動の紹介や会員の募集を行っています。

## ◆会員加入の取組と地域における連携の強化

感染症の予防を行いつつ、運動や社会とのつながりを心がけることは不安やストレスを軽減し安心して暮らす上で大切なポイントになります。自宅に閉じこもるのではなく、老人クラブの仲間に声を

かけあい、仲間を増やし、外出する機会を増やすなど、ともに支え、つながる取組を広げていきましょう。自治会町内会やボランティア団体などの地域の方々と手を携えて、清掃活動や交通安全、防災・防災など、地域づくりの取組を進めることも求められています。



ありあけ  
**横浜ハーバー**  
YOKOHAMA HARBOUR  
横浜ハーバー

港・横浜の船をイメージした贅沢なマロンケーキ

注文専用フリーダイヤル 0120-421-900  
お客様相談室  
9:00-17:00 (土日祝 除く)



# 元気クラブ洋光台（磯子区）

## 活動レポート



### 発足経緯

「活性化プロジェクト」の「広域クラブ」として設立された「元気クラブ洋光台」の活動を紹介します。

磯子区の洋光台支部において、単位クラブ二つと今までクラブに入会したことがない人の受け皿として、「元気クラブ洋光台」は設立されました。

会員12人からクラブは始まりました。ただし、元々の会

員はいませんでした。会員募集のチラシを見て、集まったメンバーです。

チラシは、洋光台連合自治町内会で、老人クラブ発足を承認してもらった上で、地域の自治会長に依頼し、掲示板も含め、地域に回覧してもらいました。

### 意識したこと、苦勞したこと

老人クラブの発足にあたって、世話役を買って出たのは、

どなたでも入会できる 広域クラブ  
「元気クラブ洋光台」を創設しました

文化作品展  
年に数回バス旅行  
グラウンドゴルフ大会  
ポッチャ講習会  
囲碁将棋大会  
横浜シニア大学  
手芸教室  
ベトナム大会  
シニアカラオケ大会  
出演寄席  
お住いの地域に老人クラブがない概ね60歳以上の方

**元気クラブ洋光台**  
**会員募集中!!** (年会費1,200円)

洋光台支部問合せ先  
月～金 9時～16時(土日祝休) **045-831-1467**

地区で連合自治町内会の相談役であり、区老連の洋光台支部の支部長でもある松浦照朝さんです。地区で単位クラブを設立する準備を進め、令和5年3月4日に設立総会を開催しました。会則では、クラブに参加したいという人は断らないことを原則として、明記しました。会長の選任に奔走し、丁寧に議事録を作成しました。会の設立で、「一番重視したのは組織であること。会員の話し合いで決めていくことを意識した」と胸を張ります。

老人クラブのお金をしっかりと管理する上で必要なうちよ銀行の口座についてもこれらの書類があつて、開設されました。

**仲間が集まって活動するよろこび**

新しく出会った仲間と、崎陽軒の工場見学に出かけたリ、神奈川大学のオープンキャンパスで人生100年時代についての講座を受講したりしています。会員からも「歌って、笑って、感動するのが老人クラブ。死ぬまで学び、楽しみたい」といった声



会が始まる前の体操の風景

が上がってました。

洋光台支部の事業として、みずほ教育福祉財団の協力で開催された洋光台ふれあいサロン講演会「みんなで考える老人クラブのこれから」も気になる関係者から「今までもいろいろな活動をしてきたが、老人クラブに入ったことで今まで以上に活動の場や発表の場があつて、楽しみが増えた」と刺激を受けていました。

そして区老連事業では、友愛活動員委嘱式にも4人が参加し、今クラブでできることを再確認していました。

### 老人クラブの基本は、「仲間づくり」

今、元気いっぱい會員が21人になり、今後の催しについても話し合い、横浜港巡りや三深園の散策と毎月の行事企画を立てています。

一つのクラブでできることは限られています。だからこそ、自治会町内会はもちろん、地区社会福祉協議会や地域ケアアラザ（地域包括支援センター）等との連携は欠かせません。地区などの様々な行事活動に参加することで、生活していく上で知りたい情報をキャッチして、ワクワクした毎日を送っています。

元気クラブ洋光台の会長である荻久保義功さんは、「このクラブをこれから継続させていくことが大事なこと。いろいろな仕事もみんなで手分けしていこうと思う」とゆき先を見据えています。





## 会員向け体験会

上海料理教室 ～横浜-上海友好都市提携50周年記念～

しゅうまい

# 「もち米 焼売」を作ってみませんか

## ～上海料理のランチ付き～

**日時** 2023年12月4日(月)  
 午前11時00分から  
 午後 1時30分まで(予定)

**会場** 横浜中華街「馬さんの店 龍仙」本店  
 (横浜市中区山下町218-5)

**参加料** お1人 1,500円

**対象** 老人クラブ会員

**募集人数** 24人


**応募期間** 10月16日(月)～ 11月15日(水) **必着**

**応募方法** 往復はがきに




参加者全員(2人まで可)の ①住所 ②氏名 ③年齢 ④TEL ⑤ご加入老人クラブ名  
 をご記入ください。 ※消せるボールペンの使用不可

〈往信面〉

	〒221-0063 神奈川県立町20-1 横浜市老人クラブ 連合会 上海料理教室 宛	この面には 何も書かないで ください
---	--	--------------------------

〈返信面〉

	参加者全員 (2人までの) ①住所 ②氏名 ③年齢 ④TEL ⑤加入老人クラブ名	代表者の〒、 住所、氏名
---	--	-----------------

**主催・問い合わせ先** 公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会(平日9:00～17:00)

TEL 045-433-1256 FAX 045-433-1257

※応募多数の場合は抽選。11月22日(水)までに結果を発送します。

※詳細は当選者にご案内いたします。



横浜-上海  
 友好都市提携  
 50周年









本社局からのお知らせ

## \よこはま/ ウォーキングポイントのご紹介



- ウォーキングを通じて、日常生活の中で楽しみながら健康づくりに取り組んでいただく事業です。
- 専用の歩数計又はスマートフォンアプリで参加できます。
- 歩数に応じてポイントが貯まり(1,000 歩ごとに 1 ポイント)、3 か月ごとの抽選で景品が当たります。450 ポイント(1 日平均 5,000 歩相当)で定期抽選に、720 ポイント(1 日平均 8,000 歩相当)で W チャンス抽選にも参加できます。

当選者には 1,000 円分の商品券をプレゼント！さらに 10~12 月の W チャンス抽選では、健康グッズや施設招待券など豪華景品も当たります！



よこはまウォーキングポイント

# ENJOY WALKING 2023

9月1日(金)~12月31日(日)

現在実施中の「ENJOY WALKING 2023」キャンペーンでは、既に参加されている方はもちろん、これから参加する方も楽しめるよう、様々な企画をご用意しました！企画ごとに素敵な景品もご用意していますので、ぜひご参加ください。

各企画の詳細・最新情報は、ホームページで公開していきます。



### アプリ新規登録キャンペーン

期間:10月1日(日)~11月30日(木)

期間中、新規でアプリに登録し、翌月 10 日までに歩数送信をした方全員に、300 ポイントプレゼント！12 月末までに歩いてさらにポイントを貯めれば、定期抽選や W チャンス抽選にも参加できます。

アプリに登録すると…

血圧計や減塩メニューのレシピ本が当たる特別ミッション(11月)や、フォトコンテスト(12月)にも参加できます！

### 「参加者の声」大募集

期間:11月1日(水)~11月30日(木)

よこはまウォーキングポイントに「参加して良かったこと」などを教えてください。素敵な事例はホームページで紹介し、景品をプレゼント！

### <歩数計で参加されているみなさんへ>

歩数データの送信は、商店街等に設置しているリーダーのほか、ローソン・ミニストップの店頭設置されているマルチメディア端末「Loppi(ロッピー)」でも可能です。

歩数計を Loppi の白い部分(IC 読み取り部)に置くと通信が始まります。

【お問合せ先】よこはまウォーキングポイント事業事務局

電話番号 0570-080-130/045-681-4655 ※受付時間:午前9:30~午後5:30 土・日・休日、年末年始はお休み

ファックス 0120-580-376 メール navi-ywp-request@ml.city.yokohama.jp

ホームページ 「よこはまウォーキングポイント」で検索！



終活を家族みんなで楽しく賢く！

# 法務局による 終活セミナー

参加費  
無料

日時 令和5年12月6日（水）  
13：30～15：40（受付13：00）

場所 横浜地方法務局1階共用会議室  
（横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎）

定員 50名（予約優先制・参加費無料）  
※当日受付も可能ですが、お電話予約の方を優先いたします。

第1部 創作落語「天国からの手紙」  
講師 生島清身（行政書士・社会人落語家）



第2部 相続税の基礎知識  
講師 横浜中税務署 職員

第3部 法務局からのお知らせ  
（自筆証書遺言書保管制度、相続登記の義務化など）

★セミナー終了後、本セミナーの内容に関する質問コーナーをもうけます！



参加者には遺言書作成に  
便利な作成キットを進呈！



【お申込み・お問合せ先】

横浜地方法務局5階 供託課（担当：神山 湯橋）

電話：045(641)7655（直通）

10月15日から受付開始！



読者のページ

◆テーマ◆ 1本の映画 ①



男はつらいよ

南区 町田 栄子

山田洋次監督の「寅さんシリーズ」が大好きでした。登場人物が全て善人という内容は、心がホッ!と温かくなる思いでした。役者が心の中で泣きながら演じているから観客が笑えるのだ」と出演者が語っていました。

ふらりと帰ってきては家族に迷惑をかける寅さんですが、なぜか憎めない。寄りかかった障子がスーッと押しされて倒れる姿、仏壇の前に座り経本を開くとパラパラパラと全部が広がってしまったシーン等：今思い出しても笑いが込み上げてきます。

行商での「アリがとう（10歳）ならイモムシははたち（20歳）」の口上は最高でした！妹さくらとおいちゃん、おばちゃんの笑顔が浮かびます。

ロシアとウクライナの戦争が続いている今ですが、寅さ

んの映画のような平和な社会を願います。

君の名は

港南区 古藤 嘉久次

小学生のころ、人気のあった映画を見たいと姉にせがむと「大人の映画だけど一緒に行こうか」と言って連れて行ってくれた。

初めて入る映画館、薄暗く後方で映写機の音がガチャガチャと聞こえ、大きなスクリーンに映し出された題名は「君の名は」だった。私は、映画のストーリーをよく知らないまま移りゆく映像に引き込まれじっと見ていた。姉が時折目頭をハンカチで押さえている姿を見てなぜだろうと思ったことが頭の片隅に残っていた。

大人になって、姉に「あの涙は」と聞くと「私はね当時、お医者さんとの縁談があったけど残念ながら結ばれなかったの。だからあの映画の中の出会いや別れのシーンが、私

と重なり心に染みだのよ」と話してくれたことが懐しく思い出される。

（付記）私が小学校低学年のころで、姉が20歳くらいの時だったと思います。だから、この松竹映画「君の名は」（菊田一夫・作）は男女の別れや再会、恋愛など男女関係を演出した有名な映画とは知りませんでした。大人になってから内容を知り姉の気持ちもほぼ理解できました。それに初めて入った広い映画館の薄暗い中での映写機の音や映像の迫力などが印象深く心に残っています。


ラーゲリより愛を込めて

戸塚区 塚 イツ子

86歳で逝った母方の叔父が、敗戦後ソ連軍に捕らわれシベリアに抑留された話を聞いたことがある。


「ラーゲリより愛を込めて」は、シベリアを舞台にした映画で実話とのことで興味津々観に行った。敗戦後ソ連軍の捕虜となり、飢餓に苦しみながらも仲間たちと重労働に耐えながら合間をみて勉強会や演劇、草野球をして楽しく過

かつれつのお舗



**勝 勝烈庵**

馬車道総本店 横浜市中央区常盤町5-58-2 TEL.045(681)4411



**馬車道十番館**

〒231-0014 横浜市中央区常盤町5-67 TEL.045(651)2621

未来をつくる、神奈川県民のための **火災共済**

- 組合員の皆さまが火災等にあつたとき、互いに助け合う制度です -

**火災** **水漏れ** **盗難に伴う破壊** 等

手頃な掛金で備えませんか？

■ 例えば 1,000万円の保障で

年間掛金	
マンション等 耐火専用住宅	4,000円
木造・準耐火等 非耐火専用住宅	8,000円

※新規ご加入の際は、出資金100円をお預かりします。  
※広告内容は概要のため、詳細はお問い合わせください。

詳しい保障内容や掛金等、お問合せは

横浜市市民共済生活協同組合  
中区日本大通58 日本大通ビル 8階

**0120-073-203**

受付時間/月～金 午前9時～午後5時（祝日・年末年始を除く）

見積りミレージ  
資料請求は  
こちらから！









# かがやき サロン

## 映画クイズ



**Q1** 岸恵子さんがヒロインの映画「君の名は」によって、はやったファッションは次のうちどれでしょうか？

- ① 貴子巻き
- ② 蝶々巻き
- ③ 真知子巻き

**Q2** 「男はつらいよ」の主人公、車寅次郎こと“寅さん”のトランクの中には何が入っていたのでしょうか？

- ① 電卓、バナナ
- ② 目覚まし時計、花札
- ③ メガネ、包丁

答えは11ページ下にあります。



### 消化酵素豊富な大根であえる 柿とりんごのみぞれあえ

栄養士・薬膳料理研究家  
和田 俊子



#### 【材料】(2人分)

- 柿..... 1/2個
- りんご..... 1/2個
- きゅうり..... 1/2本
- 大根..... 1/5本
- 酢..... 大さじ2
- A** 砂糖..... 小さじ2
- 塩..... 小さじ1/5

#### 【作り方】

- ①ボウルに**A**を入れ、合わせ酢を作る。
  - ②大根はおろし、ざるにあげ水気を軽く切り、①に加える。
  - ③きゅうりは5mm角に切り塩を少々振り、水気を取る。
  - ④柿・りんごは皮をむき5mm角に切る。
  - ⑤ボウルに柿・りんご・きゅうりを入れ、①であえる。
- \*りんごは好みで一部皮つきでも \*果物の甘さで砂糖は加減  
\*お正月のお膳(なます)にも良いです



#### POINT

- 柿：豊富なビタミンCは、風邪予防や美肌効果が期待できます。
- りんご：酸味は疲労回復に、食物繊維は便秘解消などの働きがあります。



○栄養価 (およそ1人分当たり)  
エネルギー 70kcal / たんぱく質 0.8g / 塩分 0.3g

#### ◇スポンサーへの御礼

本誌の発行に際しまして、ご協賛くださいましたスポンサーのみなさまへ厚く御礼申し上げます。なにとぞ末永きご支援をお願い申し上げます。

#### かがやきだより横浜 編集委員

◎ 瀬谷区 田口 計介	◎ 泉区 谷口 武夫	◎ 栄区 増淵 正邦	◎ 戸塚区 児玉 文雄	◎ 都筑区 小島 克行	◎ 青葉区 池上 啓二	◎ 緑区 橋川 茂子	◎ 港北区 田中 一男	◎ 金沢区 土井 幸治	◎ 磯子区 吉澤 巖	◎ 保土ヶ谷区 保妻 民子	◎ 港南区 淡路 伸勝	◎ 南区 布澤 審一	◎ 中区 佐野 明男	◎ 鶴見区 荒井 康夫	◎ 神奈川区 秋元 治	◎ 旭区 三浦満喜子	◎ 西区 河村 正雄
-------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	------------	---------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	------------

◎は182号編集委員

「1本の映画」に多くの投稿が寄せられ、次号にも紹介することになりました。(秋元記)

#### 編集後記

関東大震災から100年、今号では、横浜シニア大学合同開講式でのお二人の講演要旨を紹介しました。この中のイベント紹介にありますが、12月3日(日)まで横浜開港資料館2階企画展示室で横浜都市発展記念館・横浜開港資料館合同特別展として関東大震災を生き抜いた横浜市民の姿を絵や日記など個人の記録を中心に展示しています。「いまからいかに備える」うえでも、ぜひご覧になってください。読者のページのテーマ